



# 夫婦の真心が詰まったドラセナたち♪

手を掛ければかける  
ほどいい物が作れる  
のが嬉しいですね

農業で学んだノ  
ウハウを生かし  
て、孫たちに  
「ジャガイモ掘  
り体験」をさせ  
るのも楽しみの  
ひとつだね

山内慶子さん

山内清英さん

読谷村座喜味（ざきみ）でドラセナを栽培している山内さん（農業歴12年）  
50代前半に脱サラし、以前から憧れのあった農業をはじめました。  
知人から容易にできるという話でドラセナ栽培を選択しましたが、現実はそうではなかったようです。ほぼ0からのスタートだったため、品質の良し悪しもよくわからない状況でしたが、組合の勉強会や各地のドラセナ生産者の元に積極的に  
出向き、生産技術のノウハウを吸収していきました。  
現在でも研究心が旺盛で、常にアンテナをはる姿勢には頭が下がりました。

キレイな  
ドラセナ  
を使って  
ほしいね

清英さんが選別したドラセナを慶子さんが、丁寧に水と界面活性剤で洗い流し、薬剤やダニの付着を落とします。



防草シートを通路に敷き、雑草の防除と作業の効率化を図っています。竹ぼうきで簡単に掃除できます。

